

会 議 録

1 会議名

令和3年度第1回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）勉強会（公開）

上越市の移住促進について

（2）協議（公開）

自主的審議事項について

（3）報告（公開）

中郷区の主な事業について

（4）その他（公開）

上越地域における広域最終処分場の候補地について

地域活動支援事業の応募結果について

妙高警察からの情報提供による対応について

3 開催日時

令和3年4月28日（水）午後6時00分から午後7時50分まで

4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：高橋京子、高橋達也、竹内靖彦、松原功、宮川昇藏、村越勝彦、
陸川昇一

・自治・地域振興課：横山正樹係長、柳原志保移住・定住コンシェルジュ

・事 務 局：名倉浩中郷区総合事務所長、内藤香織次長（総務・地域振興グループ長
兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ長、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ、内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

- ・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

- ・会議録確認：「松原功」委員と「宮川昇藏」委員に依頼。
- ・勉強会の開催宣言をし、本日の講師自治・地域振興課の「横山係長」と「柳原移住・定住コンシェルジュ」を紹介し、上越市の移住促進について説明を求める。

【柳原移住・定住コンシェルジュ】

- ・別添資料に基づいて説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【松原委員】

SNSの情報発信の中で「住もっさ上越」「上越」「新潟」にハッシュタグを付けてアクセス数を増やすという考えは分かるが、誰が検索するかということである。検索しても新潟市などが出てくるのでキーワードを考えた方がよいのではないか。上越市は13市町村が集まっていることから非常に分かり難い状況にある。

【横山係長】

上越市を知らない方にどうやって知っていただくか、このハッシュタグを考える時にすごく悩んだ。「新潟」「上越」というのはハッシュタグを付けて投稿されている方が結構多くて、その中で上越市の写真を見て「ここはどこだろう」とちょっと興味をもってもらえたらと思い選んだ経緯がある。「住もっさ上越」というのは上越市の移住パンフレットに使っている言葉であり、そんなことから決定したものである。これらについてはもうしばらく使っていきたいと思っているが、今年度はSNSの広告も行う予定としているので、その時にはもう少し考えたキーワードとしたいと思っている。

【高橋（達）委員】

総合事務所に相談に来た方へ最新の上越市の移住情報が説明できるような体制づくりも大事であると思っている。また、中郷区で言えば「さとまる学校」で空き家対応を行っているので、そういう住民団体とのマッチングなど繋がりを深めていくべきだと感じた。その様な体制づくりを各事務所単位で行えば、移住者の確保に繋がるのではないかと。また、60歳で定年し、地元に戻ってくる定年組についても何らかの補助制度があってもよいのではないかとと思っている。

本来であれば子育て世代の人が戻ってくれば一番であるが、それには若い人達が戻ってくるような魅力のある企業をもっと増やしていくのが必要であると思う。

【竹内（靖） 会長】

貴重な話を聞き、やはり情報発信をしていくことが大切なのかなと感じた。市の政策とか取組を初めて聞いた部分もあり、おそらく町内会や地域の方々もこういった取組があることをあまり知らないのではないかとと思うので、そういった情報発信を我々も協力させていただきPRしていきたいと思う。補助制度の中で23区からの移住者については補助が出るがそれ以外には出ない補助がある。いろんな所からの移住促進を行っていくうえでその辺も緩和するようなことも考えていってもらいたい。また、コロナ禍の影響で今後どのような形になっていくかわからないが、オンラインのメリットを有効に利用して地域の人を巻き込んで移住促進に一中郷区民として今後協力させていただきたいと思う。

【竹内（靖） 会長】

特になければ、勉強会については、これで閉じることとする。

次に協議事項（1）の自主的審議事項について、事務局の説明を求める。

【内田班長】

・資料No. 1に基づいて説明。

【竹内（靖） 会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【宮川委員】

「つきましては、下記事業への基金残額活用をもって本審議に区切りをつけたいと考えておりますので、・・・」とあるのを「・・・考えております。」と一旦、文章を区切ったほうがよいと思うがどうか。

【名倉所長】

了解した。

【竹内（靖） 会長】

他に意見がなければその部分を修正し、5月10日に提出することとする。今まで数年かけて取り組んできた勝馬基金の使途の件については意見交換会や活動報告会でいろんな方から意見を頂戴した中で、今回の事業がようやく具現化する運びとなっている。市といっしょに取り組んできた事業でもあり、今後は事業執行に向けてご協力いただきたいと考えている。

特になければ、協議事項（1）自主的審議事項については、これで閉じることとする。

次に報告事項（1）の中郷区の主な事業について、事務局の説明を求める。

【内藤次長】

・資料No. 2に基づいて説明。

【竹内（靖） 会長】

中郷区の主な事業について説明があったが、今ほどの説明について質問・意見等を求める。

消雪パイプの更新は古い順に更新していくのか。

【名倉所長員】

基本的には市の整備計画に載っていないと更新はしない。その中で古くなって機能的に悪くなったものを優先としている。中郷区の消雪パイプの整備率は他の区と比較にならないほど大きいいため修繕が多くなっている状況にある。新規要望もあるが計画的に整備する予定である。

【竹内（靖） 会長】

冬になると消雪パイプの不具合について話が出てくるが、市の計画の中での修繕で問題ないと思うのでよろしくお願ひしたい。

【高橋（達） 委員】

市の管轄ではないが、藤沢地内の一部で消雪パイプが出ていない箇所がある。再三、市から県に連絡をしてもらっているところだが、一向に改善がされず放置されている状況である。行政としてもっと強く県に要請してほしい。

【名倉所長】

県道、国道の苦情については事務所で受け付け、国、県に対して改善するよう要請はしている。ただ、改善されてないので、要請方法等、やり方を考えなければならないと

感じている。

【竹内（靖） 会長】

総合事務所の駐車場が破損している。玄関口であり区民の駐車にも支障があるので修繕をお願いしたい。

特になければ、報告事項（１）の中郷区の主な事業については、これで閉じることとする。事務局、他にあるか

【内田班長】

- ・ 上越地域における広域最終処分場の候補地について口頭により説明
- ・ 地域活動支援事業の応募結果について口頭により説明
- ・ 妙高警察からの情報提供による対応について参考資料により説明
- ・ 上越市「地域の宝」認定制度の周知について口頭により説明

【竹内（靖） 会長】

地域活動支援事業の応募結果について補助残額として36,000円の残額が発生しているとの報告があったが、これについて2次募集を行うかどうか。

【陸川（昇） 委員】

金額的に2次募集は無理であるため、現在の提案団体にコロナ対策を見直してもらい活用できれば活用してもらおうことで良いのではないかと。

【竹内（靖） 会長】

今年度もコロナ禍が予想され、昨年度と状況は変わらない中での事業となると思う。昨年の場合の例を挙げると、商工会でイベントを計画していたが代替えによる事業を行った。こういうことができるだけ無いように各団体に配慮をお願いするが、今、陸川委員が言われたようにコロナ対策を見直して充実させていく必要がある場合は修正していただく形でいきたいと思うがどうか。

・・・全員異議なし・・・

【竹内（靖） 会長】

妙高警察からの情報提供については、大型規制の解除は行わないということで安心したが、横断歩道と信号機の廃止については必需性を整理したうえでとのことなので、我々地域協議会としてこういう話がされた以上どうすべきか皆さんの意見をお聞きしたい。

【松原委員】

横断歩道廃止の件については、二本木駅を中心とした活性化から逆行しているように見える。過去に事故もあつたり、二本木駅の入口を間違えたりすることがあるので、駅入口の目安として横断歩道を付けてもらうのがいいのではないかと。

【竹内（靖） 会長】

個人のいろんな思いもあると思うが、地域協議会としてこういった案件をどのように要望していくのか、また、経過観察していくのかが問われるわけだが、個人的に気になったのは信号機の廃止である。警察と町内会また、交通安全協会が出した結果、「横断歩道があれば問題はない」ということで処理されていることは疑問に思うので、総合事務所を通してとか、我々が地域へ周知するなどしていかなければと思うので整理をしていきたいが、急ぐ話なのか。

【内田班長】

警察では期限を区切ってはいない。とりあえず4月末に何らかの答えをいただきたいとの話があつたが、地域協議会では4月28日から協議を始める旨の説明してある。期限的にはそんなに急いでいない状況である。二本木駅前の横断歩道の廃止についても、最近塗ったばかりなので、その横断歩道が擦れて見えなくなってからの廃止を考えているようである。

【宮川委員】

信号機については難しいところである。設置した時にどうして設置したのか、経緯が分からないので判断が付きにくい。

【松原委員】

信号機を廃止するのであれば、併せて精米機の左から入る狭い道路については一方通行とした方がよいと思う。現状は道幅も狭く一通ではないため非常に危険である。

事故が起ってからでは遅い。

【竹内（靖） 会長】

この件については、私の方で江端町内会と交通安全協会に協議した結果等について話を聞き、皆さんへ報告する。あまり話を大きくすると收拾がつかなくなるので、警察の見解は出ているものと思われるが私の方で調整をさせていただくということによろしいか。

・・・全員異議なし・・・

【竹内（靖） 会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、5月8日(土)は一とぴあ中郷 研修室で午後1時30分より地域活動支援事業のプレゼンテーションを開催するということで、皆さん、都合をつけて参加いただくようお願いしたい。

(終了 午後7時50分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。